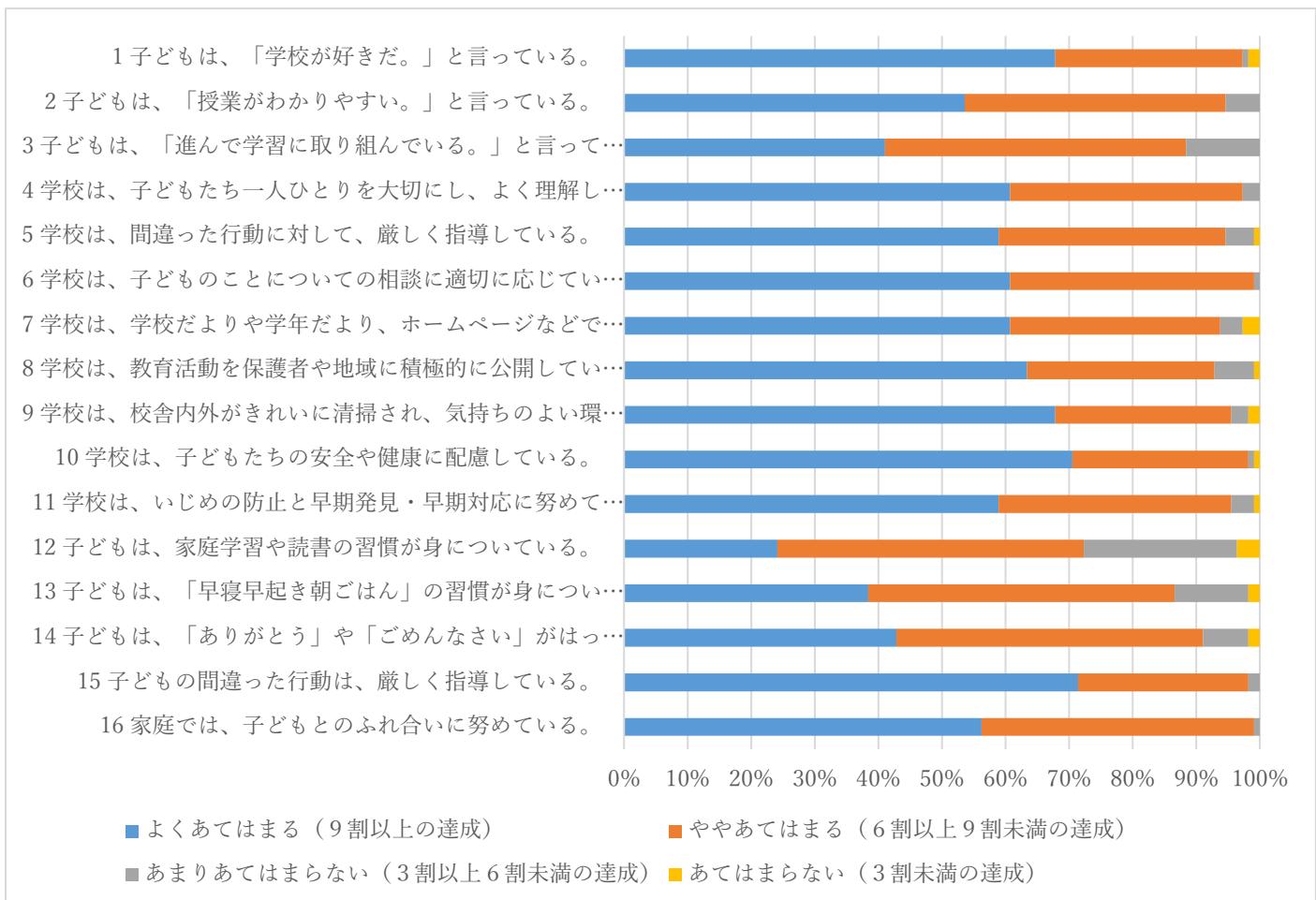


令和7年度 第2回保護者評価 集計結果

令和7年12月

項目	A+B	C+D	R7.7月
1. 子どもは、「学校が好きだ。」と言っている。	97%	3%	93%
2. 子どもは、「授業が分かりやすい。」と言っている。	95%	5%	95%
3. 子どもは、「進んで学習に取り組んでいる。」と言っている。	88%	12%	91%
4. 学校は、子どもたち一人ひとりを大切にし、よく理解している。	97%	3%	98%
5. 学校は、間違った行動は、厳しく指導している。	95%	5%	94%
6. 学校は、子どものことについての相談に適切に応じている。	99%	1%	97%
7. 学校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどで教育活動をわかりやすく伝えている。	94%	6%	94%
8. 学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。	93%	7%	92%
9. 学校は、校舎内外がきれいに清掃され、気持ちのよい環境を整えている。	95%	5%	95%
10. 学校は、子どもたちの安全や健康に配慮している。	98%	2%	98%
11. 学校は、いじめの防止と早期発見・早期対応に努めている。	95%	5%	94%
12. 子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。	72%	28%	76%
13. 子どもは、「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身に付いている。	86%	14%	89%
14. 子どもは、「ありがとう」や「ごめんなさい」がはつきり言える。	98%	2%	89%
15. 子どもの間違った行動は、厳しく指導している。	98%	2%	98%
16. 家庭では、子どもとのふれ合いに努めている。	99%	1%	99%



A（よくあてはまる） B（ややあてはまる） C（あまりあてはまらない） D（あてはまらない）

※令和7年12月に、全保護者を対象に記名式で実施（有効回答112名）

【考察】

- 「よくあてはまる」「ややあてはまる」が90%を超えた項目は、16項目の設問のうち13項目でした。90%を超えた項目は、3番「子どもは、「進んで学習に取り組んでいる。」と言っている。」（前回から3%減）、12番「子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。」（前回から4%減）、13番「子どもは、「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身に付いている。」（前回から3%減）の3項目でした。
- 14番「子どもは、「ありがとう」や「ごめんなさい」がはつきり言える。」は、7月の第1回と比較して、9%向上しました。児童評価でも、「わたしは、「ありがとう」としっかり言えます。」の肯定的評価が100%となっています。相手に感謝の思いを伝えたり、自分の非を素直に認めたりすることは、人間関係を上手に築いていく上で非常に大切なことだと考えています。ご家庭でのご指導に感謝いたします。
- 12番「子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。」は、他の項目と比べても10%以上低い上に、前回よりもさらに3%数値が下がってしまいました。学力の個人差については、ご家庭における学習習慣も大きく影響していると考えています。また、読書については、本をよく読む子とそうでない子との差が大きく、本校の課題といえます。読書の習慣が身につくかどうかは、小学校のころで決まるといわれています。勉強において、「読む力」は必須であり、学力向上に欠かせない要素です。本校で読書好きな子が増えますよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。